



良い「らしさ」、悪い「らしさ」から学ぶ
これからのチームの在り方

2011.3.1 ザキ将軍戦 〈フットサルアリーナ金山〉



今回は対戦経験のあるチーム「ザンクトバクリ」縁の男女混合チームとの対戦だった。テクニックのある選手が豊富でいいチームだ。立ち上がりはいつものペースで攻め込み、大砲〈TT〉選手のゴールなどで得点を重ねる。しかし失点もいつものように重ね、〈TY〉選手の自ら切り込んで奪った得点も失点を上回れず、まずは1敗を喫した。同じように2試合目以降も猛攻を続け、ゴールを量産する展開となった。



激しい点の獲り合いとなり、〈TK〉選手がテクニックで、〈KS〉選手がスピードで、〈HK〉選手がテンポで、〈TT〉選手がパワーで複数得点を重ねていく。だが、相手チームにはボールを回す技術があり、揺さぶられる場面も多くあった。何度も自陣ゴールネットは揺れ、多くの失点をしたが、この日も獲られたら獲り返す展開で〈HK〉選手の初得点を含む多くの得点をモノにしてゲームは進んでいった。

男女混合ゲームでは女子選手のゴール



が2点で行われることが多いが、今回もそれを採用したことにより、女子選手の得点が鍵になることもある。3試合目、2失点を許したエンジェルスだったが、試合を振り出しに戻すゴールを〈YY〉選手が挙げた。このゴールは2得点となり、その後の猛攻の引き金になるのに十分な値千金のゴールだった。

そして4試合目に突入しエンジェルの悪い部分「尻すぼみの展開」へとなりつつあった。ゴールが生まれなくなり、〈TS〉選手や〈TM〉選手の活躍により前半を無失点に抑えるものの後半に追いつかれてしまい、連勝をストップさせてしまった。

次の5試合目でも1得点のみで5失点。獲れるうちに獲っておくというスタイルもあるだろうが、この「尻すぼみ」は良くない。ゲームを進めるにあたって攻める時間や耐える時間があるが、耐える時間の使い方・過ごし方をチームとして意識を共有して、まとまる必要があるのではないだろうかと思う。しかし、期待感溢れる攻撃も魅力ではあるので、今後のゲームを期待して見守っていきたいと思う。



RECORDS

■チーム成績

20勝7敗5分108得点70失点

■個人成績

| No. | NAME | GOAL |
|-----|------|------|
| 03 | D K | 0 |
| 03 | A I | 0 |
| 06 | T K | 0 |
| 07 | T S | 4 |
| 07 | T K | 14 |
| 08 | K I | 1 |
| 08 | H K | 1 |
| 09 | T Y | 2 |
| 11 | T T | 26 |
| 14 | T M | 7 |
| 15 | M K | 11 |
| 23 | H K | 12 |
| 6-9 | K S | 23 |
| - | Y Y | 6 |

RESULTS

| | G・ANGELS | | Z | |
|-------|----------------------|---|---|---|
| GAME1 | TK×1 TT×2 | 3 | 3 | 5 |
| | TY×1 | 1 | 2 | |
| GAME2 | TK×1 | 1 | 0 | 2 |
| | HK×1 KS×1 HK×1 | 3 | 2 | |
| | YY×2 (1ゴール) | 2 | 3 | |
| GAME3 | HK×2 KS×3 | 5 | 2 | 5 |
| | TK×1 TT×3 | 4 | 0 | |
| GAME4 | - | 0 | 4 | 4 |
| | TK×1 TT×3 | 4 | 0 | |
| GAME5 | MK×1 | 1 | 5 | 5 |
| | - | - | - | |

ザキ将軍の皆さん、楽しくゲームができました。次回を楽しみにしています。有難うございました。